

電子複写不可

昭和二〇、一、二三

第二步兵隊才三隊空襲状況報告

公
沖 組
329

防衛研修所戦史部

106


一、三、五、七、九、十一、十三、十五、十七、十九、二十一、二十三、二十五、二十七、二十九、三十一、三十三、三十五、三十七、三十九、四十一、四十三、四十五、四十七、四十九、五十一、五十三、五十五、五十七、五十九、六十一、六十三、六十五、六十七、六十九、七十一、七十三、七十五、七十七、七十九、八十一、八十三、八十五、八十七、八十九、九十一、九十三、九十五、九十七、九十九、一百

(總之混成第十一連隊(原)
第二步兵隊 第三大隊)

本部半島西區鐵道十一連隊(原)

東地區受某四十一號
一月二十三日
昭和二十一年一月二十三日
球第七十一部隊
百題一作別紙

受信者	著	發	受信者	地信發
宇工部隊長殿	一月二十三日	八時十分	宇工部隊	發
合之判明七月部隊ノ報告				
也ノ通リ而報告申上ラス				
本部隊民學校殘置人員	一七五名			
異狀ナキモ一四世九	六	六		
輕傷	二			
生死未詳	一六			
生死未詳	目下捜査中ト也			
戦場ノ海況				


 東地區受第百四十一號
 一月二十三日空
 昭和二十一年一月二十三日
 球第XOX一部隊
 百題ノ作別紙

受信名	著	月	日	時	分	發	發	地	發
三彈莖葉資材其他 留撥守ニ部隊ニ中送リタル 彈莖葉以外ノ殘彈僅カアル 又阜頭ニ置ルニ甚地ヲ知聞 シ擬察格ヲ取レアリテ被害ナシ 其他阜頭ニ築營材料アリ 同存被官ナシ									

(9)

東地連發第百廿一號

一月二十三日空

昭和二十一年一月二十三日
 球第... 一部隊...
 自題ノ作 別紙

發者	月	日	時	分	發地	

三、隊員人員...

ニシテ的人裝備兵器...

ヲ撰ビス...

裏山ニ設ケタル多数ノ坑ヲ...

利用シ且壁セシム

前記ノ人員ニ死傷ヲ出セ...

存物種ニ付...

此...

9



東地遠受第四十一號

一月二十一日空

昭和二十一年一月二十三日

球第七〇七一部隊正

首題、作別紙

發
日 23 日 14 時
分 分
地 地

宇工部部長殿

陸軍部

二十二日、空挺部、搭、宇

不足、死、三

重傷、三

輕傷、五、搭、二

生死不明、一

二、山、大、受、被、侵、一、度

桐、生、上、二、度

以上

天際	實測	整理
	⑧	⑨

東地這冬第四號

一月二十日空襲狀況報告

尾崎部隊長

昭和二十一年一月二十三日

球第707一部隊長殿
首題、作別紙、通リ報告云。

一月二十二日空襲状況報告

及南部隊

一、敵狀

○六三三空襲警報発令、來襲セル敵機ハ三乃至一〇機
歸陵ヲ以テ断續的ニ終日ニ亘リ我が上空ヲ飛来シ二〇五〇
空襲警報解除セリ。主トシテ為瀬、勝連、津堅島
平安座島、具志川、天願及熱田ニ銃爆撃ヲナス。

二、判断及企圖ニ基クテ處置

本日來襲ノ敵機ハ艦載機ニシテ敵ノ機動部隊本島
周辺ニ近接シアルモノ、如ク判断セラルルニ付各隊ハ極
力陣地ノ制期的運拂ヲ圖リ應急的射撃ヲ準備
ヲナサシム。特ニ海上監視ヲ嚴ニシ敵奇襲上陸ニ萬
全ヲ期ス。

三、彼我損害ノ概數

我ニ損害ナシ。

戰果ナシ

射撃彈ナシ

四、地區内被害状況

(一) 泡瀬附近

碇泊中、左記山原船四隻。八〇。及。九。一。二。田。三。直。り。敵。六。機。掃。射。受。全。部。浸。水。沈。没。セ。リ。(但。三。修。理。可。能。)

左記

藤田船(三隻) 川田村ヨリ球部隊、木炭(三〇。俵)

板杖(三六。)ヲ輸送シ陸揚濟、空船

平良船(三隻) 石部隊使用中ニ、那原へ廻航

予定、空船

石川船(七噸) 石合

尚泡瀬、幸崎。右部隊一機地上掃射ヲナシ少女一

右顔面軽傷

(二) 勝連分遣隊附近 調査、結果被害ナシ

(三) 津堅島 七乃至八機掃射ヲ以テ三回ニ亘リ銃爆撃ヲ

受テ兵舎全焼及民家三棟全焼

(四) 平安座島 一六。三。敵掃射一五機末襲撃爆撃ヲ受テ

四箇所火災 同一七。二。鎮火

(五) 天頼 停陣地及製糖工場機銃掃射、軍及民

被害ナシ

(六) 熱田 製糖工場機銃掃射人畜被害ナシ

五、其他一般状況

十月十日、前空襲襲撃ニ比較シ一般住民モ若干靜謐ヲ
保持シ民警防團ニ軍ニ協力警防ニ任セタリ
其他宣傳ビラ等落下セル形跡ヲ認メズ

